

留学だより Vol. 2

また留学だよりを書く時期がやって来ました。時の流れは早いですね。前回の留学だよりからもう1ヶ月も経ったなんて信じられません。今回もこの1ヶ月の感想を徒然なるままに述べていこうと思います。

今月の初めの1週間ほどは、スクレ(私がホームステイしている都市です)の聖母マリアを讃えるお祭りでした。主な内容としては、通りに面した店や家の前に祭壇を設えたり、布や銀食器などで飾り立てた車や、日本で言うお神輿のようなものでパレードをしたりなどです。私も日曜日の朝から準備に駆り出されました。祭壇の写真はあいにく撮れていないのですが、車の写真を載せておきます。



今月の中旬には、私の通う学校 Humboldt で体育祭(そんなに大掛かりなものではないですが)がありました。行われるスポーツはバスケ、サッカー、バレーの3つです。私は運動がそんなに得意な方ではないですが、何もしないのもどうかと思ったのでバレーのチームに参加しました。結果としてはファイナルまで残りましたが、惜しくも上級生のチームに破れ準優勝でした。日本と同じくクラス T シャツも作りました。頑張れば私服で着られそうなくらい可愛いです。

それにしても、行事週間に参加したかったです。剣道部が部活対抗リレーに出たそうですね。私も出たかったです。

今月下旬頃には、メインストリートで行われたボリビアの伝統的なダンスを観に行きました。これがなかなか過酷なイベントで、朝の 8 時から夜の 9 時頃まで延々と通りを踊りながら進むというものです。踊っている方たちはもちろん大変なのですが、観る方も 12 時間以上ただ座って観ているだけというのはきつかったです。ですが多くの伝統的なダンスを見ることができ、ボリビアの文化について学びを深められたと思います。写真がありすぎて全て載せられないので 2 枚だけ載せておきます。



最後に今月 1 番悲しかったことを書いておきます。"Once upon a time in Hollywood" という映画はご存知でしょうか。かの有名なクエンティン・タランティーノ監督の最新作です。タランティーノ監督のファンでよく彼の映画を観ているのですが、今作はブラッド・ピット(大ファンです。なんであんなにイケメンなのでしょうね。)とレオナルド・ディカプリオ(実は私誕生日同じなんですよ)の共演作ということもあり絶対に観ると決めていました。が、あいにく日本での公開日が、私が出国した後でした。なので、ボリビアで観ようとしていたのですが、何かと忙しく気づいた時にはボリビアでの上映が終了していました。映画好きな友達に感想を聞いたら、間違いなくタランティーノ監督の最高傑作の 1 つだと言われたのでますます後悔が募ります。Netflix で配信してくれないかな。

今月はこんな感じです。1 ヶ月半経ってだいぶスペイン語が聞き取れるようになってきたと感じます。日本で勉強していたのはスペイン本国のスペイン語だったので南米のスペイン語に慣れるのは難しいですが、頑張っていきたいと思います。¡Chao!

宮下